

大会企画・将来構想委員会主催 企画シンポジウム

大会企画・将来構想委員会主催シンポジウム

2022 年 8 月 27 日（土）17:20～19:20

哺乳類学者のキャリアパス 3～研究職って実際どうなの？～

【背景と目的】

3 年前の大会では研究職のキャリアパスに関するシンポを行い、去年は非研究職のキャリアパスに関するシンポジウムを行った。そこで、本年度は再び研究職へのキャリアパスを促進する企画を行いたい。3 年前の研究職のキャリアパスに関するシンポジウムは講演のみであったが、去年の非研究職のシンポジウムで演者を含めた先輩と学生が直接対話する時間を設けた（オンライン企業ブース）ところ、100 名以上参加があり好評であったと考えているため、今回は常勤の研究職と学生が対話する時間を多く設けたい。このシンポジウムを通して、研究職に進むかどうか悩んでいる学生や、すでに博士課程に在学している学生やポストドクが抱えている、研究職の将来に対する不安を解消することを目的とする。

【集会の概要】

- 趣旨説明（福井大）
- 研究職になる前となった後～現役研究者による座談会～
 - 下記の登壇者に、キャリアパスに関するご自身の意見や経験を伺います
 - 登壇者（50 音順）：浅利裕伸（帯広畜産大）、上野真由美（道総研・エネ環地研）、大西尚樹（森林総研東北）、斎藤昌幸（山形大）、島田卓哉（森林総研）、秦彩夏（農研機構）
 - 司会：飯島勇人（森林総研）
- オンライン相談会：先輩に聞いてみよう！
 - Zoom の Breakout 機能を用いて、上記の登壇者、司会、および木村由莉（国立科学博物館）ごとに会議室を設置します。参加者は、これらの方に自由に質問をすることができます。
 - 原則として学生からの質問はキャリアパスに関する内容としますが、ある程度特定の研究上の問題についても（他の参加者にとっても有益と判断されれば）質問しても構いません